

平成30年度 学校関係者評価の結果報告書

学校評価の取り組みは、6年前より実施してきておりますが、本年度から全ての保護者を対象としてアンケートを実施することにいたしました。本年度の学校関係者評価にご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。

教職員にとっての評価の目的は、自身の教育・保育を振り返り、反省したことを次の指導に生かしていくことです。そうした振り返り、反省の材料となるのが、学校関係者の方のご意見であり、評価でもあります。このたび、お寄せいただきましたご意見・ご感想を受けて、新年度において、対応させていただくこともございます。常に、次の教育・保育を見直し、改善を図れるような学校評価となるよう、今後も継続して取り組んでいきたいと思っております。

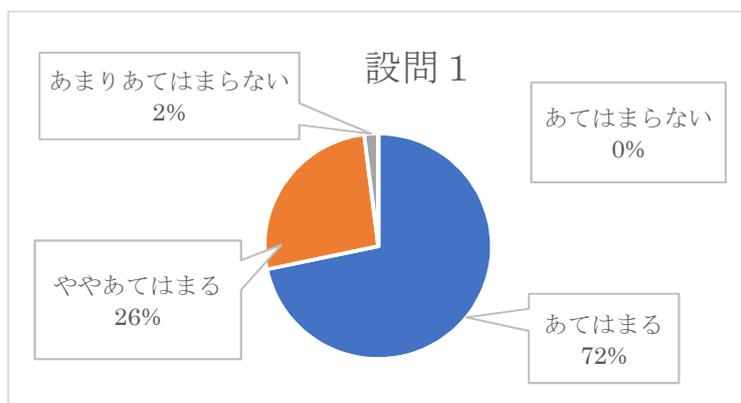
アンケート対象園児数 269名

回答園児数152名（回答率56.5%）

	設問1	設問2	設問3	設問4	設問5	設問6	設問7	設問8
あてはまる	109	99	82	35	63	63	96	53
ややあてはまる	40	49	62	86	81	79	53	78
あまりあてはまらない	3	4	7	25	6	7	2	16
あてはまらない	0	0	1	0	2	3	1	5

単位：名

設問1 子どもさんは、楽しく園に通っている。

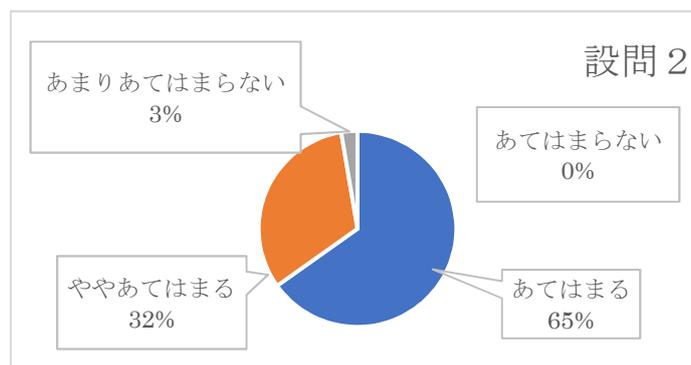


あてはまる、ややあてはまるの合計が98%となったことから、一定の評価を受けていると考えられる。すべての子どもたちが楽しく園に通えるよう、あてはまるの割合を更に高めていけるよう教職員一同、力を合わせてまいります。

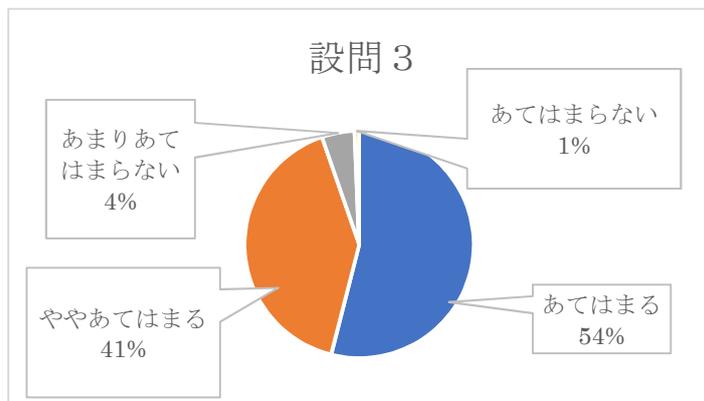
あてはまる、ややあてはまるの合計が97%であることから、一定の評価を得ていると考えられる。

すべての子ども達が友達と仲良く遊ぶことができるよう、保育者が関わっていく必要がある。

設問2 子どもさんは、友達と仲良く遊んでいる。



設問3 子どもさんは、園から出された課題を、自分なりの力でやり遂げようとしている。

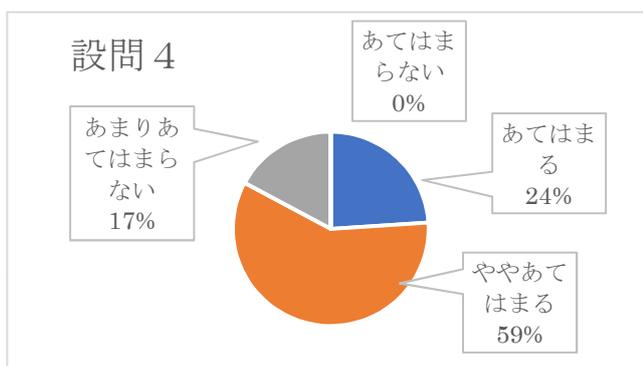


あてはまる、ややあてはまるの合計が95%となっていることから、ほとんどの子どもたちが自らやり遂げようとしていると考えられる。一方で、あまりあてはまらない、あてはまないと回答された子どもたちへの個別の対応が必要である。

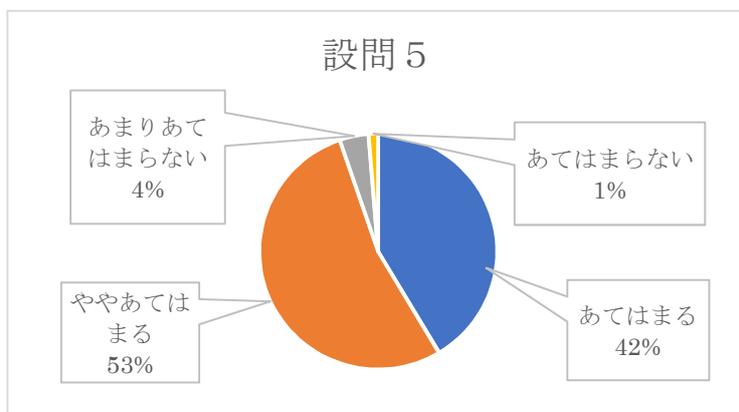
設問4 園は、教育方針や園行事などについてわかりやすく伝えている。

あてはまる、ややあてはまるの合計で83%の方となったものの、あまりあてはまらないの方が17%となったことをしっかりと受け止め対処する必要があると考えています。教育方針は、園だよりおよびクラスだよりの中で、わかりやすく伝えることを心がけていく。

また、園行事のご案内は、余裕をもって発行し、間違いの無いよう努めてまいります。



設問5 子ども一人一人が大切にされ、認められる園になっている。

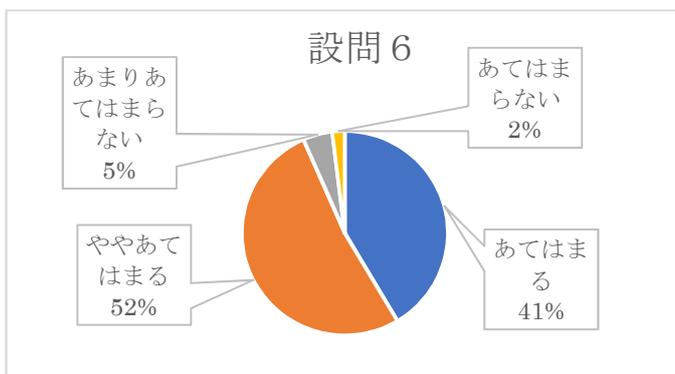


あてはまる、ややあてはまるの合計が95%であることから、一定の評価を受けていると考えられるものの、あまりあてはまらない、あてはまないと回答された子どもたちへの個別の対応が必要である。しっかりと受け止め、すべての教職員が一人一人の子どもを大切にす保育とは何かを考え取り組むよう指導していきます。

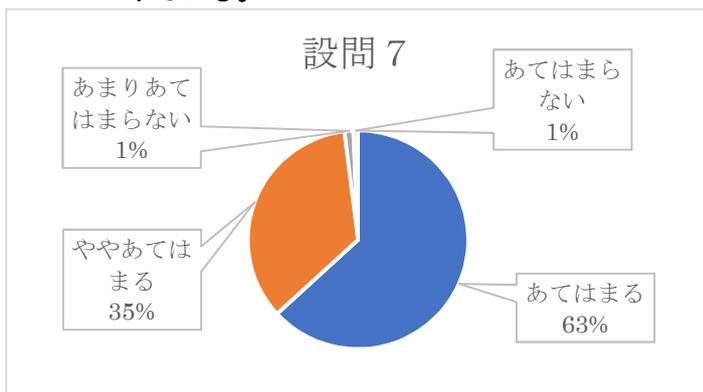
設問6 園は、保護者の方の協力や場を生かした保育・教育を行なっている。

あてはまる、ややあてはまるの合計が93%であることから、一定の評価を受けていると考えられる。

あてはまるの割合を更に高めていけるよう、保護者の皆さんのお力をお借りする機会を増やしていきたいと考えています。



設問7 園は、園内の清掃や整理整頓に努め、子ども達が気持ちよく園生活が送れるよう心掛けている。



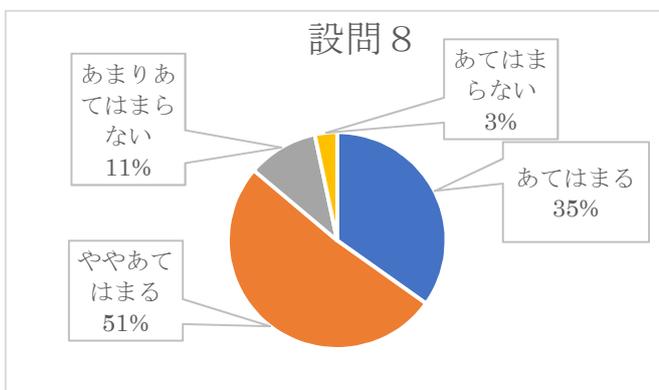
あてはまる、ややあてはまるの合計が98%であることから一定の評価を受けていると考えられる。

子ども達が、今後も気持ちよく園で生活していけるよう、園内の清掃や整理整頓に努めてまいります。

設問8 園は、子ども達の安全に配慮した運営を行なっている。

あてはまる、ややあてはまるの合計は86%となっているものの、あまりあてはまらない、あてはまらないの合計が14%となり、保護者の皆さんが不安を感じておられることをしっかりと受け止める必要がある。

外遊びの際の保育者の人数と子ども達との関わり方を見直し、保育者の連携を高めてまいります。



設問9 「平成30年度 教職員の自己評価集計結果とその考察」をご覧になったご感想・ご意見等をお書きください。

本年度から先生方の入れ替わりや教育方針が変わった事は保護者と同様に先生方にも戸惑いがあったと見受けられましたが、その中でも子供達に寄り添った活動の準備や対応は大変だったと思います。うちの子はバス通園していますが、先生からノートで園の様子や成長を教えて頂いているので不安はありません。気軽に話が出来ると雰囲気を作って頂いているので心配事も相談しやすく、感謝しています。

先生方がより良い園にしようとして下さっているのがよく分かりました。我が子は幼稚園舎と保育園舎に別れているが両方の先生が兄弟関係を把握してくれているのはうれしいです。

子供の心配事など、先生方が連携して、親身になって関わってくれていたと感じます。小さいケガでもすぐ報告していただき、安心して預けることができました。子供もとても楽しく園に通っています。

ただ今年度になり、ケガが増えたというお話もよく耳にします。ケガをしても報告なく、子供に聞いて初めて知ったということも聞きました。先生方により、差があるように感じます。また、新しい先生方が多いため、イベント時に現場が混乱しているのが伝わってきました。以前からいる若い先生方の負担が大きいように感じました。来年度は、ベテランの新しい先生方が指揮をとってくださることを期待しています。

アンケートの結果では、「まあまあできている」の回答がほとんどだったので、先生方はみなさん自信がないのかなと思いました。もう少し先生自身が自信を持った回答をしてもいいのではないかと思います。

保育者としての意識の高さに驚きました。先生方が振り返り、今でも十分して頂いてると思う中、また今後の保育園に改善していくこともあると思って頂いてすごいなあと思います。たくさんの子供がいる中で、心や気持ちまで重点において考えて頂きありがたいと思います。

先生方が、日々悩み考えながら、よりよい保育にしようと努力している姿が見られるなど思いました。短縮時のホームクラスが38人にもなるのは、驚きました。先生の希望にある通り、その日の状況に合わせた無理のない人数配置になる事を願います。大きな怪我だけは取り返しがつかないと思いますので。

保育のプロである先生方でさえ、様々な考え方を持っており、また文面からは日々試行錯誤しつつ保育して下さっていることがよく伝わって来ました。

「健康と安全への配慮」の項目で「怪我が増えてきたことを申し訳なく思っている」との一

文がありました。確かに4月から園児の大きな怪我が増えた気がして心配しています。現在の保育環境における安全対策に関して、危機感を持っておられる先生がいらっしゃることに安堵しました。と同時に、先生によって安全対策の認識に差があるのは非常に怖いと感じました。子供の命に関わることなので、安全面に関しては特に統一した見解を持って頂きたいです。今後の対策に期待しています。

先生達は児童一人ひとりの個性を大切にしながら接して下さっていると、感じました。園での活動において、出来る子と出来ない子が存在してくると思いますが、出来ない子ばかり気にかけて、手をかけるのも違うと思います。出来る子にはどんどん上を目指してやらせてあげてもらって伸ばしてあげて欲しいと思います。

また、以前より先生と親の距離も近くなり何でも話しやすい雰囲気になったのが良いと思います。

難しいことはよくわかりませんが、先生同士の仲良い仲悪いは子ども達には関係のない事で、行事の前の話し合いこれからはしっかりと！など、経験の多い少ないや意見の食い違いであったりは、今に始まった問題というか、事ではなくて、子どもにとったら、一年一年、毎日毎日が挑戦であったり、生きていく上での成長や、勉強であるのだと思うから、初めて担任になったからとか、長いことおるからとか関係なく、一人一人に向き合って、一生懸命になってくれる先生ならば、安心して大事な子も預けられるので、いろいろ大変なこともあるだろうけど、頑張ってもらいたいと思う。

沢山の園児を抱える中で、先生方のご苦労とご努力を推し量ることが出来ました。先日の生活発表会でも園児たちが生き生きと舞台上に立って、晴れやかな表情を見せてくれ、本当に楽しい園生活を送っているんだなあと思います。ありがとうございます。

読むほどに、大変な仕事だなと頭が下がります。いつもありがとうございます。自己評価なので控えめに評価されている先生もおいでかと思います。改善したいと思われる項目について、園児との関わりの深いものから、少しずつでも次年度へ向け改善されていってほしいと思いました。

職員のみなさんが、よりよい保育のあり方を日々模索しながら子どもたちや保護者に向き合おうとしている姿が感じられました。忙しいなかで研修や会議をもつ時間を設けることの大変さ、職員間で気になる子どもへの対応や行事等の打ち合わせを行うことの大変さは大きな課題だと思いました。

子どもたちのために皆様が日々努力してくださっているのは、一保護者として常々感じております。入園先に藤認定こども園を選んで良かったと改めて思いました。

ほとんどがA評価B評価でよかったです。子供達のことをよく考えてもらい、大切にされているなと思いました。

先生方の考え方や行動の修正が良く分かりました。ただ、子供の変化は直ぐに出るところとなかなか出ない所があり、焦らずにやって行って欲しいですね。特に今回の教育方針の転換を急に行うことに、親はもちろん子供も理解出来ずに、疑問や不満がいっぱいありました。子供にもしっかりした説明がなされず何故やらなくなったの？何故やる様になったの？と戸惑っている場面が多くありました。前の年長さんはこれやったから私たちもすると楽しみに又は覚悟を決めていた事がなくなって空回りしていました。今年は先生の戸惑いも慌ただしさも伝わり落ち着かない年長さんだったという感想です。小さな達成感は沢山あったけど大きな達成感がなくその点が残念でした。今までの藤の良い所、魅力を残しつつ新しい事も取り入れていく事を今後も期待し、素敵なこども園だよと言って貰える様にして下さい。あくまでも主役になるのは園児です。

教職員の入替、方針の変更について打ち合わせ不十分との記載があったが、内部事情や国の施策への対応などいろいろな要因があると思われる。それについては、理解にある程度時間が必要だと感じている。しかしながら、こども園となり、今まで藤の良さであった教育活動や児童への適切な厳しさがなくなったと思う部分があり、残念である。

子供たちだけで園庭で遊んでいてケガをしていたり、逆に先生が園庭に出ていて子供たちだけ教室で遊んでいたりする姿が度々みられ、少し不安になりました。

いつも先生方には大変お世話になりありがとうございます。皆様に良くして頂いていると思っています。いつもお世話になりありがとうございます。

まだ言葉がはっきりしない娘…なので子供の一日の様子が知れる連絡ノートを帰って読むのがとても楽しみです。こんなことをした！できた！って書いてくれてあり、とても嬉しい気分になります。もっと情報を共有してほしい。先生の心のケアにもつとめてほしい。管理職の先生の仕事内容がみえない。

先生方は子供達としっかり向き合ってもらっていると感じております。今後とも安心してお任せ出来ます。個人的な考えとしては、先生方が気持ちよく働ける環境や待遇を、園側や国策としてしっかりと考え、向上させていってほしいと思います。保育士免許を持っていても復職したくないという声を地域でも耳にします。

戸外遊びでは、子供達がケガをしないように保育者が遊びこむことができず、一つの遊具に保育者の配置が必要と思うほどであったと記載があった。確かにケガはよく聞くようになったので改善策が必要かと思うが、親がマンツーマンで見ているケガをすることもあ

で、ある程度は自由にする上では仕方がない事だと思う。保護者も正直、お迎え後子供達を遊ばせてお喋りばかりで全然見ていない人もいる。先生達は良くやってくださってると思うので、後は保護者と園の信頼関係の問題かな…と感じる。

反省点などは、家庭で子供と接していることと同じなものがいくつかありました。

設問10 その他、本園の教育について、ご意見等がありましたら、お書きください。

子供達に向け、季節に沿った様々な行事が催されており、様々な経験を積みながら園生活を楽しんでいる子供の様子が伺えます。先生方も皆さん温かく接していただき、感謝しています。

本年度は先生の紹介プリントがなかったので、子供から色々な先生の名前が出てきても何組のどんな先生なのか分からず、子供との会話がスムーズにいかない事がありました。特に新しく入られた先生はほとんど分からないので教えて頂けたらと思います。

園全体として、保護者として気になる点や保護者間の談話の中で話していることを数点あげさせていただきます。

1 運動会の会場が狭すぎるのではないかな。

子ども達が練習した場所で、かけっこやお遊戯をすることは大切だと思いますし、先生方も道具等を運んだり大変だとは思いますが、観客側としては、トイレに行くにも他の方の敷地をまたぎながら行かなければならず、小さな子どもや小学生もいて危険ではないでしょうか。よく他の幼稚園が行われている小学校を借りたりはできないのでしょうか。

2 各休み前後の短縮期間が長過ぎるのではないかな。

国も女性が働くことを推進しているのですが、各休み前後の短縮期間が、市の幼稚園よりも長いのではないのでしょうか。

3 制服がアンバランスではないのでしょうか。

体操服にブレザーを着る事に少し疑問を感じます。色々なご意見があり今の状況になったようですが、体操服ならばトレーナーではいけないのでしょうか。また近隣の制服がある幼稚園では、制服をきちんと着ているようですが、この差はいかがでしょうか。

4 安全性について

自主性・主体性を育てる遊びを提供していただくことは、素晴らしいことだと思いますし、保護者としても、教育の中で日々の課題だと感じております。しかし、参観のときに感じたのですが、外で自由に遊んでいる子ども達に対して先生方の数が少なくはないのでしょうか。保護者間でも怪我をしたのに、報告がなかったなどの会話も聞いた事があります。3～5歳の子ども達の遊びは、怪我はつきものだと思いますが、病院を受診するような大けがにはできるだけなっちはいけないと思います。先生方の勤務状況として、外への配置が難しいの

であるならば、外遊びの方法、手段は検討していただきたいです。

5 毎年の改善点が具体的にわからない
様々な子どもがいて、様々な保護者もいて、園の人数も250名程度と多いこのようなアンケートや誕生会後の保護者会で出た意見が、どのように改善されているかはみえてこないのは残念です。

いつもお世話になり、子ども個人レベルでは、色々と配慮していただきすくすくと成長していることに感謝しております。

よいことはほめ、してはいけないことはハッキリ注意していただけるのでありがたいです。

発表会など準備等大変だと思います。こどもの姿が見られて嬉しかったです。発表会当日朝の園児の集合時の入口と出口が一ヶ所で子どもを引き渡して帰る際大変でした。一方向にして入口と出口二ヶ所にするなどしないとこの人数さばくのは大変だと思いました。

教育というか、園庭遊びの時間の時、子供達と名一杯ボールやかけっこで遊んで頂いているのはよくわかるし有難いのですが、ジャングルジムや遊具のあたりが放置になるのが少し不安です。

現在の教育方針が悪いと言っているのではありません。ただ、方針を変更する際は1年以上前に、せめて入園募集の前に説明をして欲しかったです。昨年度までの教育方針に魅力を感じ入園を希望された方もいると思います。年度末に説明があっても、転園をするのは厳しいです。周りから不満を聞くことがあります。

それから色々、どんなことに対しても説明がやや遅い気がします。もう少し早めの説明をよろしくお願い致します。アンケートですが、こどもんから入力するとどなたの回答かわかるので入れづらいという意見を聞きました。次回は変更していただけるとありがたいです。

行事の連絡プリントの配布が遅いように感じます。入園の準備物等の連絡もまだ来ません。もう少し早く連絡をいただけると助かります。

新コースのホームクラスを来年度も継続してほしいと思います。子供が毎日楽しく園生活を送れているようなので、先生方にはいつも感謝しています。

行事についてですが、今年は豆まきを新聞紙で行ったようですが、赤ちゃんではないのでそこまで危険を配慮する必要があるのかと思います。本物の豆であるのが一番楽しいはずなので、人員不足もあるかもしれませんが、豆を口に入れたり鼻に入れたりしている子供には、注意したらよだけの事ではないかなあと思いました。

新しい先生方が増え、こちら名前から顔が一致しない中、毎年あった先生紹介の冊子がもらえず、学年の違う先生等、今だに名前がわからない方が多数みえます。紹介の冊子は必要だと思います。

今年度から、朝や帰りのお歌がなくなったり、活動についても変更があるのにも関わらず、どういう意図でなくすのか、もっと説明がほしかったです。

運動会、生活発表会の練習に取り掛かるのが遅く、バス代も支払っているのに練習期間はあまり乗せることができず、朝練等で2便バスの親ばかりに負担をかけるのは、少し不公平だと思います。また、2便は遅刻をしている訳ではないのに、制作等でも行った時点ですでに取り残されており、子供たちがかわいそうです。10時からの一斉活動内のできるよう、今後考えていただきたいです。

また今後、子供の自由度をあげて保育園寄りにしていくのであれば、仕事を持ってみえる方も多い為、PTAの負担も軽くしていかなければおかしいのではないかと思います。あと、月に一度の誕生会は、制服を忘れがちなので、前日に案内メールがほしいです。

ピンク2便は、朝園に到着時刻が遅いとのことで、子供たちの為に協力したつもりで、バス停が減ったにも関わらず、今年度は何の説明もなく、バス停が減った状態のまま、また元の遅い時間に戻っており、納得がいかなかったです。

すべてにおいて、説明不足のように思います。初めての行事の場合、園からの説明では分からないことが、たくさんありました。今後、改善していただきたいです。

いつも子供を温かく見守っていただきありがとうございます。子供は園や先生が大好きで、毎日楽しく通っているようです。これからもよろしくお願いします。

子供の成長には多少差があり、うちの子は排尿が上手に出来ず、毎日失敗してしまいます。担任の先生はよく理解してくれていてとても助かりますが、他の先生の中には（ホームクラスなど）失敗するとキツイ言葉をかけ、子供はその先生が怖くなり、漏らしてしまっても黙って先生に言えないままになってしまいました。成長の差、その子の性格などをもう少し理解して頂きたいです。

国の方針、園の方針が変わり昨年と比べ子供達の成長があまり見られなくなったように感じます。特に今年の発表会では、年少と年中がさほど差が無いように思いました。子供達に対して愛情を持って接して頂いているのは見てとれるのですが、ふざけず真面目に取り組まなければならない時等はもう少し厳しく指導していても良いのではないかと感じました。練習を始める時期も遅かったので、子供達に余裕が無いように思いました。先生同士の交流や連絡もうまくいっていないように思われるので、そこにも問題があるのではないかと思います。

制服を買っているのに使う機会が少ないのでもったいないので制服登園の日を増やしてほしい。

自由遊びの時間が増え、縦割り保育の時間も多くなったため、子供の遊びの幅が増え精神的にも成長を感じました。のびのびと遊んでいる姿を嬉しく思います。

1、2号認定、ホームクラス利用などさまざまな保育時間があるため、自分の子供は今日休みなのか、お弁当が必要なのか(1号認定の給食を利用していない場合)どうなのかがわからなくなってしまう時があります。子供に伝えてもらっているようなのですが、帰ってから伝えてくれないこともあるのでメールで入れていただけるとありがたいです。同様に、お誕生日会の制服も忘れてしまうことがあるため、誕生日会の前日にもメールを入れていただくと助かります。

1号認定の短縮期間が長いように感じる。新しい環境に慣れていない1学期は納得できるが、2、3学期は前週ではなく終業式がある週からではいけないのかなと疑問に思う。子どもとの関わる時間も大切な事だと理解しているが、1号認定でも仕事をしている方もいるし、お弁当も負担となるし、期間が長いことで余裕がなくなり子どもに負担をかけることもあったり、今のニーズにあわせて頂けたらありがたいです。

方針が変わり、集団で見めるのではなく、一人一人の個性に合わせた関わり方をして頂いていると感じている。怒られる事を恐れて行動するというより、子どもたち自身自発的に行動したり全体的に表情が豊かになったように感じています。

先生方のアンケートを拝見し、まだ手探り状態と言う印象を受けましたが現在気になっていることを書かせて頂きます。

まず1つ目は、自ら進んで挨拶をする園児が少ないことです。園に送迎する際でも行き交う大人達に無関心な園児が多いように思います。先日も、年長さんの園児が落とす物を拾って手渡した所、無言で受け取って立ち去ったので驚きました。知らない人と話してはいけない時代かもしれませんが、園で会う大人や子供達にはきちんと挨拶出来る子であって欲しいです。

2つ目は、加配の先生を必要とする園児についてです。色々な個性を持った子供達がいる、様々な価値観の中で育つことは良いことだと思います。ただ、不安があるのも確かです。次男の話聞いていても「〇〇君が窓に積み木を投げて、女の子が泣いた」「〇〇君がお給食のお汁を手を洗うところに流しとった」「〇〇君が幼稚園のカードをピッとするやつをバシバシ叩いとった」(〇〇君は全て同じ子です)と言うような気になる内容もあり、親としてどうフォローしたらいいのか迷うことがあります。もちろん、担任の先生はとても頑張っておられるし、感謝しています。

一人一人の個性を大切にするのは素晴らしいですが、その事が他の子供たちの権利を侵害するものであってはいけないと思いますし、集団生活をする以上、どの子にも最低限のルールを守らせることは徹底して頂きたいです。

担任の先生だけの負担になってはいけないので、1クラスの園児数を減らすなり、加配の先生を増やすなり、早急に対策を考えて頂きたいです。

以上、素人目線で意見を書かせて頂きましたが、「自ら考え主体的に行動できる大人」を目指し「学びの芽生えを大切にせる教育」と言う理念は本当に素晴らしいと思っています。これまでとは違う保育方針によって、子供たちがどのように成長していくのか楽しみです。よりよい園になるよう保護者として協力出来ることは可能な限りしていきたいと思っています。大切な子供の命、子供の人生を貴園を信じて預けていますので、どうぞよろしくお願い致します。

- ・おたよりの配布が遅いように思う。配布時期を見直した方がいいと思う。(芋掘り、一日入園案内など) 時期もわかっているのだから、芋掘りなどはせめて月初に配布、一日入園案内など来年度入園児へのおたよりはせめてひと月前には配布してもらいたい。予定などあるし、余裕を持って知りたい。

- ・園の様子などもっとホームページにアップしてほしい。クラスの紹介だけでなくもっと普段の様子など載せてほしい。毎日とは言わないが、子どもの園の様子がわかりにくいように思う。

- ・子どもの主体性を大事にした保育とは具体的に普段どのような保育をしているのかをしっかりと示した方がわかりやすいのでは？

色々な意見があるかと思いますが、私は、現在の園の教育方針に賛成です。子供の出来る事、出来た事を見つけて褒めて伸ばしていただきたい。今年度から子供も自信がついて生き生きと幼稚園生活を送っているように感じます。

もう少し早く、準備するものや行事連絡して欲しい。去年から色々やり方を導入されたと思うのですが、明確に分かるように書面出して欲しい。改善した所や、今までと同じ所など。

子供を遊びのなかでのびのびと言うわりには、安全を考慮してと言うのはわかりますが、園庭での禁止事項が多いように感じました。

いつもありがとうございます。日々成長していく子供を見て、園でのご指導の賜物だと思っています。担任の先生より連絡ノートで園生活の様子を知らせていただき嬉しく思うと同時に、お忙しい中細かく書いていただいて申し訳ないとも思います。ありがとうございます。

園の教育についてではないですが…

登降園時に先生方から挨拶していただくのですが、先生方には「〇〇ちゃんのお母さん」と認識していただいているのに、こちらは顔がわかってもお名前がわからない先生が大半で恐縮です。また子供との会話でも「〇〇先生」と言われてもどの方かわからずもどかしいです。様々なお考えがあるかと思いますが、可能であれば、先生方のお名前と顔写真の一覧などを園内掲示でも構わないのでしていただけたら嬉しいです。

制服の出番が1か月に1回しかないのはもったいないと思います。制服登園も誕生日会の日だけなので忘れがちになってしまいます。発表会の席順ですが、年長さんが前の席にするのはいいと思いますが、1番前の席だと近すぎて舞台の後ろの方にいる子は全く見えなくなるのでせっかくなのに残念だな。と思います。

安全性を高めたりリスク管理につとめてほしい。

働く親にも園児の為に、何かお手伝い出来る事があればと思っている方がいます。その方達が参加（協力）出来る方法を教えてあげて欲しいと思います。親の繋がりの有る無いが園生活に以外と影響があったなって実感しています。育児のつらさ、孤独感など随分解消されました。少しでも、そんな方がいたら園から発信して繋がって行ける場所になってくれたらと思います。

行事の日程や時間の連絡が遅い、メールでの急な連絡も多いように思います。連絡内容の間違えも多いです。持ち物が必要な場合は焦って用意したこともあり困りました。お忙しいとは思いますが正確なしっかりとした対応をお願いしたいと思います。

インフルエンザでクラスが閉園になってもホームクラスはあってほしい。仕事のときに困る。

ホームクラスについて、その日の生活状況を教えてくれる先生もいらっしゃるのて助かります。その一方で、挨拶もない方も一部見受けられ、非常に残念。挨拶ぐらいはするべき。

今年の年長児は練習時間が短いにも関わらず、頑張ってくれたと思います。厳しく指導していただきありがとうございます。外遊びの時間や自由な時間が増え、先生方の目が届いていない場面も見られたり、時間を守る事も出来ていない様子を見て不安に感じています。

園行事、その他の持ち物のお知らせなどが急だったり日にち、時間の誤りが多いと感じました。

イベント事の連絡をもう少し早めに教えていただけると有り難いです。会社を休まなければならないときに急ですと休みが取りにくい事がありますので。

いつも季節に沿った多くのイベントなどを子供たちに体験させて頂いて感謝しております。園児の人数が多いことや誤飲などの心配もあるかと思いますが、家ではなかなか出来ないのてお餅つきの行事もあつたらいいなーと思いました。

特別活動やいもほり、やきいもなどの行事等、家ではなかなか経験できないことを取り入れてもらえるのがうれしい。

今年度より方針が随分と変わったが、私立ならではの特色が薄れつつあると思うので、藤に入れて良かった！下の子や周りの子にも勧めたいと思うように、藤ならではの教育はしっかりとしてほしいと思う。(例えばせっかく英語を取り入れているので、常に園内に英語教師がいて英語を話せる環境をつくる。英語の時間をもっと取り入れる。など)春と秋の参観が両方親子で一緒に…というような内容で見応えがなく残念だった。せめて秋は昨年度のように英語や体育の様子を見せたり、ピアノ活動を見せたりしてほしい。行事等の連絡プリント配布がいつも遅いので早目に配布してほしい。

イベントとか行事、日頃の様子など見たいのでアプリに写真をアップしてもらえたら嬉しいです。

子供の自由な発想を伸ばし、好奇心を広げていけるような自由さには好感が持てます。

年少、年中さんは朝送りの時に先生と話す機会があるが、年長さんになると極端に話す機会が減るように思う。ノートでお知らせしたり、先生も見かけたらお話してくださるが、やはり毎日のコミュニケーションに勝るものはないと感じる。